

「小学校での読み聞かせボランティアのために」

講師 対馬初音氏

《プログラム内容》

A 10:00~12:00

- ・義務教育の場での読み聞かせと図書館や家庭での読み聞かせとの違い
- ・選書の重要性
- ・どんな本を選んだらいいのか

◎実際に読むことで具体的にその違いを探る。

- ① 『くんちゃんのはじめてのがっこう』(ドロシー・マリノ/ペンギン社)
- ② 『となりのせきのますだくん』(武田美穂/ポプラ社)
- ③ 『ペレのあたらしいふく』(ベスコフ/福音館書店)

- ・読み聞かせの事前準備について
- ・絵本の持ち方・読み方
- ・子どもたちとのやり取りの具体例(講師の経験談)
- ・昔話絵本について(選書・朗読に関する留意点)
- ・高学年の読み聞かせについて(選書とプログラムのテクニック)
- ・ボランティアとしての心得について

B 13:00~15:15

読み聞かせ実習プログラム

	実習団体	読み聞かせした本
1	陽南小 まつぼっくり	どうながのプレッツェル レイ/福音館書店
2	峰小 モーニングブック	ゆかいなかえる キープス/福音館書店
3	五代小おはなしの会 ポケット	あくたれラルフ ガントス/童話館
4	しおりグループ	だいくとおにろく 松居直/福音館書店
5	もくれん	きつねのホイティ ウエッタシンハ/福音館書店
6	柿の木文庫	こいぬがうまれるよ コール/福音館書店
7	上河内図書館ボランティア	フレデリック レオニ/好学社

- ・7名のボランティアの方々による15分程度の読み聞かせの実践発表
- ・講師からの講評
- ・講師から参加者への質疑応答
 - ◎選書
 - ◎読み方・声の出し方
 - ◎子どもと大人の本の楽しみ方の違い

※日頃おこなっている読み聞かせの細部にまで、細かい指導を行って頂いただけでなく、読書推進活動に対する質の高い意識づけを行って頂いた。



★宇都宮は、初心者からベテランに至るまでボランティアの層が厚いが、活動年数に関わらず、非常に満足度の高い講座であった。